

世界に先駆けて！ 動物福祉に配慮した全長推定法が論文に！

いつも当館の情報をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

この度、世界淡水魚園水族館「アクア・トト ぎふ」(岐阜県各務原市 館長:池谷幸樹)では、水族館の巨大魚を捕獲することなく水槽の外から全長を推定する方法を近畿大学と共同で開発し、メコン川に生息するメコンオオナマズの全長を推定した研究成果が米国科学雑誌「Zoo Biology」にて公開されました(米国時間4月12日付)。

本研究は2016年9月12日に当館メコン川水槽にて遊泳するメコンオオナマズ6個体と補正フレームを2台のビデオカメラでステレオ撮影し、その動画を後に編集し、画像解析を行ったもので、本手法を用いることで網や麻酔を使わずに水族館の巨大魚の全長を推定することができます。過去には網を使って捕獲して魚体を傷つけてしまったり、網で追いかける過程で壁に激突させてしまったりすることがありましたが、本手法は魚体に与えるストレスも少なく、動物福祉の視点からも非常に画期的な方法です。また良質な画像を選び解析する画像を増やすことで精度を上げることから、実測と比較しても有用性の高い方法と言えます。



近畿大学農学部水産学科の鳥澤眞介 講師、光永靖 准教授、同大学卒業生の山根央之氏、当館館長 池谷幸樹らで構成される研究グループは、本手法の有用性を検証し、論文化を進めてきました。世界的に動物園や水族館では動物福祉(Animal Welfare)の考え方が広く浸透し、飼育生物に可能な限りストレスを与えずに管理することが重視されています。

つきましては内容をご紹介させていただきますので、御社媒体にてご紹介いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【論文公開】2022年4月12日(火)～

メコンオオナマズ

学名: *Pangasianodon gigas*

分類: ナマズ目パンガシウス科 全長: 157.5-169.2cm

分布: 東南アジアメコン川

メコン川水系にのみ自然分布し、全長3m、体重350kgにもなる世界最大級の淡水魚とされています。しかし、これまでに稚魚の発見例はあるものの、どこで産卵し、どのように回遊しているかなど、その生活史は今も謎に包まれています。



<この件に関するお問い合わせは>

世界淡水魚園水族館 担当/営業企画部 企画広報チーム 津々木・八代
展示飼育部 展示飼育チーム 池谷

TEL: 0586-89-8200 FAX: 0586-89-8201 公式HP <https://aquatotto.com> 営業時間外のお問合せは 0586-89-8202
〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町1453 河川環境楽園内

通常入館料金: 大人1,540円、中学高校生1,130円、小学生770円、幼児(3才以上)380円